

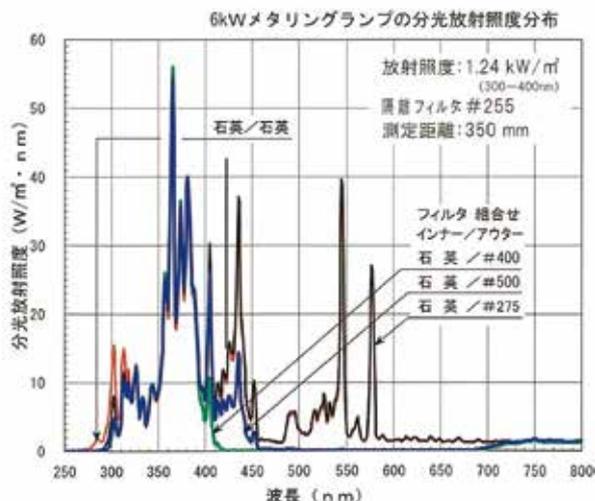
# メタルハライドランプ式促進耐候性試験機

## 表面技術グループ

促進耐候性試験は、塗装品や印刷物、プラスチック等の屋内外での長期耐久性を短期間で評価するための試験です。都産技研本部の耐候性試験室には、多種多様な製品に対応するため、4種類の耐候性試験機を設置しています。今回は、その中でも特に促進性の高いメタルハライドランプ式促進耐候性試験機についてご紹介します。

### 試験機の概要

光、熱、水などの屋外での劣化因子を人工的に再現し、短期間で製品の長期耐久性を評価します。メタルハライドランプは、太陽光の約15～30倍の強大な紫外線量を照射します。そのため、他の促進耐候性試験に比べて促進性に優れ、早期に劣化現象を評価できます。



メタルハライドランプの分光放射照度分布  
 引用: スガ試験機(株) 製品カタログ

### 活用事例

#### ◆製品開発や長期品質保証に活用

スピードが要求される製品開発や長期間の品質保証を目的に利用されています。自動車や橋梁、建築物、太陽電池などの長寿命化が求められている分野において活用されています。

#### ◆評価項目

促進劣化により、外観や物性が変化します。劣化前の試料と比較することで耐久性を判定します。目視による検査だけでなく、他の評価装置を用いて、色・光沢などの光学的特性や強度などの機械的特性を数値的に評価します。



メタルハライドランプ式促進耐候試験機の外観

### 仕様

- 型式: M6T (スガ試験機株式会社製)
- 放射照度: 1.4~2.0 kW/m<sup>2</sup> (295~450 nm)
- ブラックパネル温度: 30~85℃
- 槽内温度: 5~95℃
- 湿度: 30~70% (照射時)  
50~95% (暗黒時)
- 試験項目: 照射、照射+降雨  
暗黒、暗黒+結露
- 試料台: 440×180 mm  
(中央部50×100 mmを除く)

※詳細はお問い合わせください。

### 利用料金例

- 依頼試験料金  
1件1時間につき...3,795円  
(中小企業の場合 2,190円)

※詳細はお問い合わせください。